

2022年度 『プロジェクト演習』履修について (2020年度生対象)

この科目は、通常の演習とは別にサブゼミとして、担当教員以外の演習を履修したり合同ゼミに参加したりする演習科目です。本科目を登録することで、より多角的な視野が身に付き、現在研究しているテーマに対して違ったアプローチで取り組めるようになることが期待されます。

科目の性質上、選考を行ったうえで履修を認めることとなりますので、履修希望者は以下の要領にしたがって、手続きを行ってください。

■開講クラス（以下2パターンいずれかの履修となります）

○他クラスの演習Ⅱ、Ⅲを履修

自身の担当教員以外の演習クラスをサブゼミとして履修します。2022年度に演習Ⅱ、Ⅲを開講する担当者のクラスは、全て開講となります。開講期間およびクラスは、別紙「2022年度 政策学部演習Ⅱ、Ⅲ開講予定一覧」を確認してください。担当者の専門分野はシラバスや政策学部ハンドブック等を確認してください。

○特別テーマによる演習クラスを履修

演習Ⅱ、Ⅲとは別のテーマによるクラスが開講されます。2022年度の開講テーマ及び概要、開講期間は、別紙「2022年度特別テーマによるプロジェクト演習」を確認してください。

なお、プロジェクト演習は1 Semester 完結型の科目となるため、春・秋いずれかの学期の一クラスしか履修することができません。自身の研究テーマと講義内容をよく照らし合わせたうえで、出願するようにしてください。

■出願～履修決定までの手続き

1. プロジェクト演習志望理由書に必要事項を記入し、現在履修中の演習Ⅰ担当者に相談のうえ、確認印を押印してもらい、希望するプロジェクト演習担当者へ直接志望理由書を提出してください。その他、各演習担当者から提出物などの指示がある場合は、その指示に従ってください。提出する志望理由書は以下の通りです。
 - ・他クラスの演習Ⅱ、Ⅲの履修を希望する者：「プロジェクト演習志望理由書」
 - ・特別テーマによる演習クラスの履修を希望する者：「プロジェクト演習（特別テーマ）志望理由書」
2. プロジェクト演習担当者毎に選考が行われます。選考後、DUETメッセージにて結果をお知らせします。

■出願～履修までの日程

志望理由書提出：2022年1月7日（金）～1月17日（月）

※志望するプロジェクト演習担当者へ直接提出！

選考：担当者により決定されます

選考結果発表：2022年1月21日（金）

■履修が認められた場合

選考の結果、履修が認められた場合は、2022年度春学期一般登録期間中（4月上旬予定：詳細は3月下旬に配布する『2022 政策学部登録要領』を確認のこと）に、決定クラスを一般登録してください。

■申請・履修条件

- ・プロジェクト演習の配当年次は3年次生のみとなります。
- ・2021年度秋学期に演習Ⅰを履修中の学生のみ、申請することができます。
- ・2022年度に通常所属しているクラスの演習ⅡおよびⅢを科目登録する必要があります。
- ・演習Ⅱ、Ⅲと同じ担当者のプロジェクト演習クラスを申請することはできません。ただし、特別テーマによるプロジェクト演習の場合は、この限りではありません。
- ・春秋いずれかのプロジェクト演習クラス（一クラス）のみ申請できます。通年および複数クラスを申請することはできません。
- ・演習Ⅱ、Ⅲのクラスと時間割が重なった場合は、プロジェクト演習を登録・履修することができません。

■その他

- ・「プロジェクト演習志望理由書」「プロジェクト演習（特別テーマ）志望理由書」は政策学部事務室で配布しています（1人1枚）。また、政策学部ホームページ（URL <https://policy.doshisha.ac.jp/>）からもダウンロードが可能です。提出する際は、必ず両面印刷したものを提出してください。
- ・定められた期間以外の志望理由書の提出は一切認めません。
- ・提出されたプロジェクト演習志望理由書は返却しませんので、必要な方はコピーをとるなどしてください。

政策学部事務室